

四、平均賃銀ノ増大...

一、八時労働制ノ実施

二、労務改善ノ施行

三、海軍共済會ノ法人化

四、退職手当制ノ制定

五、労務休日制(日曜日ノ除外)ノ制定

六、既述ノ各案方労働協會ヲ採擇セテ各労働組合界

ノ促進

(又) 災害 保障物法ノ制定

(三) 最低賃金制ノ制定

二、健康保險法中 業種ノ差別ニ至傷病初ノ療養ニ至ラ

ル業種差別ノ差別ニ至リ改正ノ件

右ノ諸案方労働協會ノ意向ヲ内査ス、既述諸法案ニ付

全額ニ付シ左述ノ解決ノ件ニ付シテ亦五回大會ニ於テ

決議ノ結果ニ鑑ミ時局依體制ノ平均賃銀ノ増大ニ共ニ

注意ノ情入ニ正副議長方亦十分注意シテ各労働組合

全三十九業種ノ一職工派業種ニ選任當時ニ於テ賃銀ノ時

間制支拂等ノ地位促進方リテ亦十分注意シテ労働協

會設立前大會ノ議決事項ノ如何ニテ之を改定セリテ存

ニテ多少困難ニ付テラス

三、現在ニ於テハ高率ノ因ニ休業者ノ數七十パーセント

以テ作業中道ニ長短ノ改善ノ必要アリテ前年ノ

支拂見直し等付時迄ノ間トテハ賃金ノ改善ヲ支拂

制等ノ改善等ニ依テ支拂

如下ノ事項ニ至リ、海軍労働協會ヲ設立シテ其性質

極力之を實現ニ務メ、而テ労働協會ノ活動ニ付